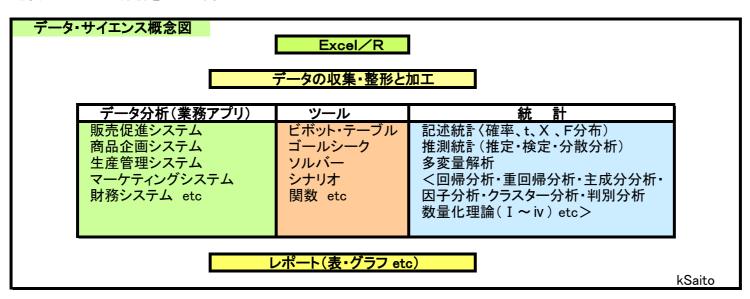


データ・サイエンス

商品価格、販売計画、在庫量、投資計画、あらゆるビジネスシーンで必要となるデータ分析をおこなう。



- ■主なテーマ
- 1 ビジネスデータ分析の基礎

- 2 外部データの取り込み
- 3 テーブル
- 4 ピボットテーブル
- 5 グラフ
- 6 ゴールシーク・ソルバー・シナリオ
- 7 販売に関するデータ分析
- 8 企画に関するデータ分析
- 9 財務に関するデータ分析 etc

■「what-if分析」の活用

シナリオやゴールシーク、ソルバーなどの機能は「ならば」の検証です。

強力な分析ツールです。不動産の店舗情報、販売数と価格で損益分岐点を算出、

粗利が最大になるディスカウント価格を算出、総輸送費が最小になる輸送計画 粗利益が最大になる売価設定 etc

■役立つ参考図書



- ■データの連携・・・・データベースと連携した分析 ビジネスデータ分析は、多量なデータリスト形式のデータをExcelで利用する形式にします。 Excelの一枚のシートで利用できる行数は1,048,576行です。これ以上は外部データベースを参照して分析します。
- ■数百万行を越える多量なデータは「PowerPivot」を利用してピボットテーブルなどによって分析できます。 Excel2013ではアドインを有効にするだけで利用できます。